



保育園だより 12月号

仙台岩切あおぞら保育園
令和6年11月30日

急に冷え込むようになり、冷たい空気や風に冬の訪れを感じます。子どもたちは寒さの中でも、鬼ごっこやサッカーで体を動かし元気いっぱいです。

さて、12月にははいよいよおたのしみ会があります。未満児の子どもたちは、普段の保育の中で行っている手遊びや踊りを取り入れ、ステージ上でものびのびと表現する姿が見られています。以上児の子どもたちは、セリフや身振り等を自分たちで考えたり、友だちとイメージを共有し楽しみながら取り組んでいます。当日は、友だちと表現することを楽しんでいる子どもたちの姿をお見せできればと思います。

今月の行事

3日(火) 0.1.4歳児おたのしみ会総練習

5日(木) 2.3.5歳児おたのしみ会総練習

*総練習は9:00までの登園をお願いします。

10日(火) 避難訓練(地震・早朝)

12日(木) 0.1歳児おたのしみ会

14日(土) 2~5歳児おたのしみ会

17日(火) 3.4歳児わらべうた

20日(金) 以上児集会、お誕生お茶会

25日(水) クリスマス会

26日(木) 未満児集会

30日(月)~1月3日(金) 年末年始の為休園

☆リズム運動・・・19日(木)、26日(木)

以上児を対象に行います。動きやすいズボンで登園してください。髪の毛の長いお子さんは結んでください。



☆ファミリープレイデーについて

保護者参加の行事となります。

詳細は後日お知らせを配信します。

1月15日(水) みかん組

16日(木) めろん組

17日(金) すいか組



総合避難訓練

11月7日(木)総合避難訓練がありました。岩切消防出張より4名の消防士さん立ち合いのもと、調理室からの出火を想定して実施しました。以上児クラスの子どもたちは、繰り返し練習する中で身に着けたおさないのけいないの約束を守って園庭へ避難していました。未満児クラスでは、非常ベルにドキドキした表情の子どもたちもいましたが、職員がそれぞれのクラスのカバーに入り、優しく声を掛けながらスムーズに避難させていました。消防士さんからは、避難の仕方がとても上手だったと褒めていただきました。その後、先生や職場体験で来ていた中学生の消火訓練をみんなで応援し、的が水で倒れると歓声が上がっていました。

火事・地震・洪水・不審者・Jアラートの発令等様々な場面を想定して毎月1回以上避難訓練を子どもたちとともに行っています。大切な命をしっかりと守れるようにしてまいります。

防火教室

11月12日(火)、仙台市消防局の方が来てくださり、めろん・すいか組の子どもたちへ防火教室を行ってくれました。クイズを通して、実際に火事を見つけたらどうしたらいいのか、服に火が付いたときは等、子どもたちに実演も交えながら教えてくれました。子どもの火遊びが火事の原因とてかなり多いそうで、「火遊びはしない」ということを約束しました。

手洗い指導

11月25日(月)以上児クラスで手洗い指導を行いました。手洗いチェッカーを使い、普段は見えない洗い残しをみんなで確認しました。実際に汚れを見ることで、爪の間や手首の汚れが残りやすいことに気づくことができました。その後の手洗いの際に、「ここが汚れやすいんだよね」と意識する姿が見られました。感染症がはやりやすい季節になるので、手洗いをしっかりと行っていきます。



職員のマスク着用について

コロナウイルス等の感染症の状況が改善している為、子どもたちとのコミュニケーションの向上を図れるよう職員がマスクを外すことがあります。引き続き手洗いや消毒等の対策を徹底し、子どもたちの安全を最優先に考えて行動します。また、状況に応じて再度マスクを着用する場合があります。ご理解のほどよろしくお願い致します。

☆10日(火)の避難訓練(地震を想定)は朝7:50~行います。訓練中は慌しくなったり、保育室ではなくホールに避難していることもありますのでご理解・ご協力をお願い致します。

☆これからさらに感染症が流行する時期となります。**インフルエンザやコロナウイルスに感染したときは、発熱した日や発症した日をおがスマのメモに記入してください。**

☆お家に使い古しのタオルがありましたら、保育園への寄付のご協力をお願い致します。嘔吐処理等使い捨て雑巾として利用するので、捨ててしまうような古いもので構いません。保育園玄関に回収箱を置きます。

お知らせとお願い

岩切中学校職場体験

5年ぶりに職場体験のため、岩切中学校の2年生4名が保育園に来ました。どのクラスでもお兄さんお姉さんは大人気で、膝に座って絵本を読んでもらったり、トランプやすごろくをしたりと互いに笑顔で遊ぶ姿が印象的でした。職場体験後、歩いて登園する時にその時の中学生と会い、覚えていて手を振り笑顔で挨拶してくれたそうです。子どもたちにとっても、異年齢のお兄さんお姉さんとの交流はよい思い出となりました。また、中学生からも保育園で子どもたちと過ごすことの楽しさを知ることができ、また来たいとお手紙をいただきました。